



日本共産党品川区議会議員

週刊

みやさき克俊

事務所 品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

2009年4月26日 No.661

日本共産党品川区議団ホームページ http://www.jcp-shinagawa.com/



# 保育園の増設急げ

488人も入れず

## 空き教室活用など緊急策を提案



いっしょに散歩。写真と記事は関係ありません。

今年4月、認可保育園に申し込んだ1589人のうち488人が入れませんでした。保育園に入れない子どもは07年359人、08年420人と毎年増え続け保育園不足は深刻です。日本共産党は空き教室活用などによる認可保育園の増設を求めています。

西品川2丁目の西尾健一さんは夫婦共働きです。今年4月、2人目のお子さんが認可保育園に入れず、急ぎよ認証保育園を探しました。「保育に欠ける」子どもは行政が保育する責任があります。上の子は保育園に入っているのに下の子が入れなかったことに西尾さんは認可保育園増設を——と訴えます。

大崎・五反田などで大規模再開発によるマンション建設で子育て世代の呼び込みをすすめてきたうえに、不況で「子どもを預けて働きたい」という保育需要の急増が背景にあります。

増える保育需要に、品川区の方針はどうか。濱野区長が新たに策定した長期計画（今後10年間の区政運営の指針）では、認

可保育園の増設ではなく、幼稚園に保育園機能を付け加える「幼保一体化施設」と民間の認証保育園の誘致で保育ワクを拡大する方針です。

しかし、この間、幼保一体施設で増えたのは132名分。全幼稚園を幼保一体施設にしても足りません。また、認証保育園は昨年1か所も来ませんでした。

株式会社は儲けが見込めなければ進出しません。「民間」をあてにした計画は責任持てません。

保育ワクの拡大は、区が自ら認可保育園の増設に本腰を入れることが必要です。日本共産党は区の空き施設や学校の空き教室などを利用して緊急に保育園を増設するよう求めています。

## 模範大再開 マンション建設するも 保育園「設置義務」なし

区は保育園に入れない状況は大崎、五反田地域が顕著だといいます。大規模開発によるマンション建設が拍車をかけているのに、再開発には保育園の設置義務はありません。これで「まちづくり」といえるのでしょうか。

品川区がかかわる再開発で増えたマンションは、大崎駅周辺 83戸。さらに、今後、大崎駅だけでゲートシティ157戸、南地区220戸、北品川五丁目オーバルコート343戸、アー トヴィレッジ583戸の計10

丁目第2地区750戸が計画さ

## 都営住宅5月募集のお知らせ

- (1) 募集内訳 計2,025戸  
①世帯向・単身者向(一般住宅) 1,500戸  
②定期使用住宅(若年ファミリー向) 470戸  
③同(多子世帯向) 30戸  
④若年ファミリー向25戸
- (2) 申込書配布期間 5月7日～5月15日
- (3) 申込書配布場所 区役所住宅課、各地域センター・文化センター・サービスコーナー
- (4) 郵送で5月19日(火)までに届いたもの。
- (5) 休日相談 いずれも午前10時～午後4時  
5月 9日(土)荏原文化センター  
5月10日(日)きゅりあん3階

ご希望の方は忘れずにお申し込みください。



※品川生活と健康を守る会主催の入居相談会の問い合わせはTEL3773-2391へ。

れています。その他に民間マンションも建設されるわけですから、保育園は計画的に増設する必要があります。ところが、再開発では保育園など「公益施設」の設置義務はありません。

予算議会に、上大崎三丁目地区開発計画(目黒駅前)に保育園や介護施設の設置を求める請願が提出されましたが、区の説明は「必要なら、区が税金を使っ

てスペースを確保しなければならぬ」というものでした。多額の税金を投入する再開発なのに「マンションはつくるが保育園はつくらなくてもいい」というのは納得できません。

無料  
弁護士が対応  
法律相談は  
5月22日(金) Pm 6:30  
みやさき克俊事務所

